

科目名	科学技術文章	英文表記	Science and Technology Expression	平成24年3月1日					
科目コード	5002								
教員名:網谷 厚子 技術職員名:				作成					
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	5年	必	履修	1単位	講義	前期			
科目目標	1 科学技術文章のルールについての理解を深め活用できるようになる。 2 科学技術的「論文」の具体的な構成・記述手順等の基本形式について習熟する。 3 図・表の表現法・活用法について基礎的知識を身につける。								
総合評価	1 数回のレポート・小論文の提出率・内容、プレゼンテーションの評価(50%) 2 期末試験の得点(50%) ただし、留学生については、上記配分にとらわれず1・2を総合して100%とする。								
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法					
	①	科学技術文章基本的なルールを活用することができる。(機械・A-1、情報・C-3、メディア・C-4、生物・B-1.C-2)	⇒	適切に活用できるかどうかを講義中の数回的小テスト、プレゼンテーション、定期試験で評価する。					
	②	科学技術論文の構成・記述手順の基本形式を運用できる。(機械・A-1、情報・C-3、メディア・C-4、生物・B-1.C-2)	⇒	論文・レポートを数回書かせること、定期試験により評価する。					
	③	図・表の表現法についての基礎的知識を身につける。(機械・A-1、情報・C-3、メディア・C-4、生物・B-1.C-2)	⇒	講義中、問題を数多く解くこと、定期試験により評価する。					
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○	◎			JABEEプログラム教育目標	A-1	C-3	C-4	B-1,C-2
授業概要、方針、履修上の注意	1 科学技術的「論文」の基本形式を学ばせ、自ら書かせることを通し、方法についての運用能力を高めさせる。 2 図・表の名称・スタイル・表現法について学び、活用能力を高めさせる。 3 自ら考え表現することについて、独創的にできるように多くの課題を設定する。								
教科書・教材	『知的な科学・技術文章の書き方』(中島利勝・塚本真也共著。コロナ社)、『知的な科学・技術文章の徹底演習』(塚本真也著、コロナ社)、教員の自主編成教材								
授 業 計 画									
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容					自学自習(予習・復習)内容	
1	科学技術論文を書くための留意点	2	論文を書くための基本的知識を身につける。					世紀の大発明Ⅱ	
2	実験レポートと卒業論文の体裁	2	各種レポート・論文の体裁について理解する。					同上	
3	科学技術「論文」の構成	2	論文の基本的構成・執筆手順について学ぶ。					同上	
4	実験方法等の表現法	2	説得力ある実験方法の実際について認識を深める。					同上	
5	実験結果・考察・検討等の書き方	2	論文の各種構成要素について理解させる。					同上	
6	緒論と結論の書き方	2	効果的な緒論・結論の表見について磨く。					同上	
7	論文題目・参考文献等の留意点	2	論文題目の立て方・参考文献の示し方に習熟する。					同上	
8	プレゼンテーションの技術	2	基本的なプレゼンテーションの技術に習熟する。					同上	
9	プレゼンテーション作品の創作	2	PPTを作成し効果的かつ独創的な表現法について習熟する。						
10	プレゼンテーションの実際	2	プレゼンテーションし相互評価させ、技法を身につかせる。コンクールに応募する。						
11	作図・作表のルール①	2	作図・作表の諸相・様々な方法について学ぶ。						
12	作図・作表のルール②	2	同上						
13	科学技術「論文」の作成	2	主題・構成を独自に工夫させ、独創性を発揮する。						
14	科学技術「論文」の推敲	2	長文論文を完成する。						

15	科学技術文章の授業内容の確認	2	授業内容を確認させ、知識・技能の定着を図る。	
期末	期末試験	[1]	上記の内容を確認する。	
16		2		
17		2		
18		2		
19		2		
20		2		
21		2		
22		2		
23		2		
24		2		
25		2		
26		2		
27		2		
28		2		
29		2		
30		2		
期末				
	学習時間合計	30	実時間	22.5
	自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)			標準的所用時間(試行)
	備考欄			
	この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。			

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)

|

|

|